

## [平成 29 年度在京飯田高校同窓会総会 報告記]

11月11日(土)にアルカディア市ヶ谷において在京飯田高校同窓会総会が265名の参加のもとに開催されました。この参加者数は昨年177名より88名多く、勿論過去最多(これまで220名)となりました。今回は在京同窓会が設立されて64周年にあたり、学年幹事の高32回生(松村尚哉幹事長)および高42回生により企画・運営されました。総会を成功させようと、幹事会が今年1月に発足され、精力的に企画・準備に取り組みました。その結果、当日は高32回生と高42回生の見事な連携と協力により、総会・懇親会が大盛況のうちに終了しました。

**第一部の総会**では、物故者に対する黙祷の後、総会が開始され、まず佐々木康夫会長(高15回)が挨拶に立ち、飯田高校ラグビー班の花園出場を祝福し、多士済々の同窓生がおられることから、「無料法律相談室」及び「パソコン操作無料相談室」の新設を述べられました。次いで、本部同窓会会長の宮島八東さん(高15回)の来賓ご挨拶があり、事務局長の交代が紹介されました。続いて第1号議案では大原事務局長が平成28年度事業報告と平成29年度事業計画を発表し、総会参加者の増加策等について述べました。ひき続いて第2号議案では、榊原会計担当幹事から平成28年度会計報告と平成29年度予算案が発表され、第1号議案、第2号議案とも満場一致で採択されました。次いで役員改選が行われ、6名の新任役員(1名退任)が承認されました。

**第二部講演会&演奏会**では、まず牧野光朗飯田市長(高32回)が「市政80周年を迎えた飯田市の今いま～両陛下行幸啓、リニア新幹線」と題して講演しました。飯田大火の貴重な動画とリンゴ並木からの復興について紹介し、天皇陛下のお言葉「ビルドバックベター」の石碑建立の経緯について語られました。

続いて法政大学国際文化学部高柳俊男教授が挨拶に立ち、「スタディジャパンの飯田下伊那研修」において留学生に教えるとともに、58年前に飯田高校に天体望遠鏡を寄付した宮澤芳重さんに関する図書の復刻版を紹介しました。

次に、演奏会では、大原千奈美さん(高32回)が「夢のあとさき～郷愁をうたう」と題して、フランス歌曲や赤とんぼなどのメドレー曲などを伸びのある圧巻の声量で歌いました。ピアノ演奏は木下岳文さん(高32回)です。木下さんは飯田高校校歌をピアノ曲にアレンジした祝典幻想曲の独演を行い、万雷の喝采を浴びました。

**第三部懇親会**では、先ず牧島晃飯田高校校長(高28回)から来賓ご挨拶を戴き、ラグビー班が長野県大会で優勝し、花園出場を決めた話や、母校の進学状況、1学年進路研修旅行のレポート等が紹介されました。高11回の喜寿祝の記念品贈呈の後、参加者最年長の牧内雪彦さん(中47回)のご発声により全員で乾杯しました。会場が旧交を温めあう和気藹々とした雰囲気にも包まれる中、卒年毎の写真撮影で盛り上がりました。また、喜久水の「利き酒コーナー」が設置され、勿論、人気の五平餅も出されました。また、地元飯田からは、“見晴”の五平餅の販売のほか、昔懐かしい高松パン販売、旭松食品の「新あさひ粉豆腐レシピ」プレゼント、IIDAと風越山をあしらったTシャツ(サイズ4種)販売、「人間 宮沢芳重」復刻版及びDVD販売がなされました。

宴たけなわの頃、元応援団の中島光夫さん(高21回)、峯垣明さん(高29回)等の指揮により、参加者全員で応援歌、校歌を合唱し最高潮に達しました。「友よ若木の」「黒雲沸けよ」「勝利の曲」を歌いました。校歌の合唱では、校歌の前口上として、牧内雪彦さん(中47回)が作詞した序詞が述べられ、校歌を斉唱しました。そして、来年度幹事(高33回、高43回)への引継ぎの後、本島信副会長(高11回)が中締めを行い、3時間半に及ぶ在京飯田高校同窓会総会は歓声の中で終了しました。

(文責 大原直 事務局長、高21回)